

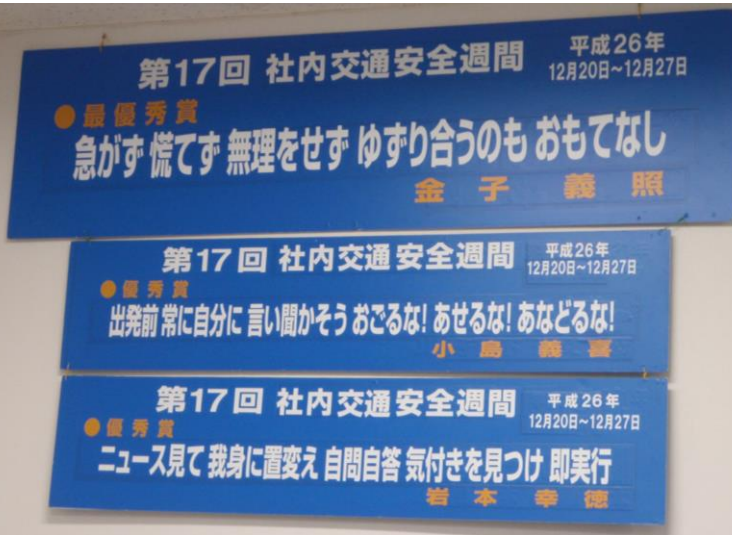
第17回社内交通安全週間

平成26年12月20日より27日の社内交通安全週間の実施に伴い、20日安全朝礼が実施されました。車輛点検実施訓練、ビデオ学習、標語表彰の後、苓北営業所溝上さんが社員を代表して「飲酒運転根絶宣言」総務の山下さんが「交通安全宣言」を行いました。

トライ
レ
ン
78



12月



飲酒運転根絶宣言

- ◎ 飲酒運転は絶対にしません
- ◎ 家族や職場の同僚に飲酒運転はさせません
- ◎ 運転する人には、お酒はすすめません
- ◎ 飲酒している人に、車両は貸しません
- ◎ 飲酒運転の車に、同乗しません
- ◎ 適量、酒癖を把握します
- ◎ 節度ある適正な飲酒に心がけます

交通安全宣言

本日、第十七回社内交通安全週間にあたり、私がこの場で安全宣言をさせて頂く、その使命の重大さを痛感しております。

毎年交通安全宣言を行い、安全朝礼、ほうれんそう会を通じ社員一同へ交通安全事故への意識の向上が図られており、現在も交通安全事故発生件数が継続して減少しております。しかし、会社以外では、残念ながら毎日のようにテレビや新聞等で、悲惨な交通事故のニュースが報道されている現状です。初心を忘れず無事故を継続する為には、

- 一、時間にゆとりをもって、安全確認に努めます。
- 一、スピードは控えめに、車間距離は充分保ちます。
- 一、夕暮れ時や雨の日は、早目の点灯で自己アピールします。
- 一、交通ルールを守り、譲り合いの気持ちで運転します。

以上の事を、週間期間中はもとより、常に意識を持ち続け、無事故継続を誓います。

平成二十六年十二月二十日

社員代表
代表取締役 横山英生 様

総務部経理課 山下順子

「小さな親切」運動って?

親切はしても、されてもいい気持ち...

人から親切にしてもらおうと嬉しいものです。とくに自分が困っているときに助けてもらった、感謝の気持ちで一杯になります。そして不思議なことに、親切をしてあげた人も心が豊かになり嬉しいのです。きっと心が通い合い、お互いが幸せな気分になれるからでしょう。

思いやりの「心の芽」を育てるのが、「小さな親切」運動です。1963年、当時の東大総長 茅誠司さんの呼びかけでスタートし、親切をキーワードに社会を明るくする活動に取り組んでいます。

「小さな親切」八か条

- 1 おはよう 朝の挨拶を忘れずしましょう。
- 2 はさきりした声で 返事をしましょう。
- 3 ありがとう 他人からの親切を心からうけ入れ「ありがとう」といましょう。
- 4 どうも 他人から「ありがとう」といわれて「どういたしまして」といましょう。
- 5 きれいな声 話をするとき、きれいな声で話しましょう。
- 6 電車やバスの中で お年寄りや赤ちゃんを大切に おかあさんには手をゆすみましょう。
- 7 持ちましょう 人が困っているのを見たら 手助けしましょう。
- 8 やさしく笑おう 他人のめいむくになることはやめましょう。

「小さな親切」八か条は日常生活の基本です。簡単そうでも、続けることは大変です。まずは、どれか一つチャレンジしましょう。



「小さな親切」実行章 受賞

今までの協力会との公園清掃、道路のゴミ拾い、創立記念日のカーブミラー清掃等のボランティアに対し、「小さな親切」運動本部より実行章を賜りました。

新規受注現場

上天草市寺尾三差路外灯器改良等工事

第61回 QCサークル大会



第61回QC発表大会審査結果

賞	サークル名
社長賞・躍進賞	ツールボックス
優秀賞	ひまわり
審査員特別賞	トライアングル ステップ
敢闘賞	パワーアップ 潤滑油 メンテナンス いっぱい飲隊 ネットワーク パラボラン カルテット